

皮革製品のクレーム事例

商品クレームが発生した時には、原因を明らかにし、品質管理や再発防止に取り組むことが大切です。

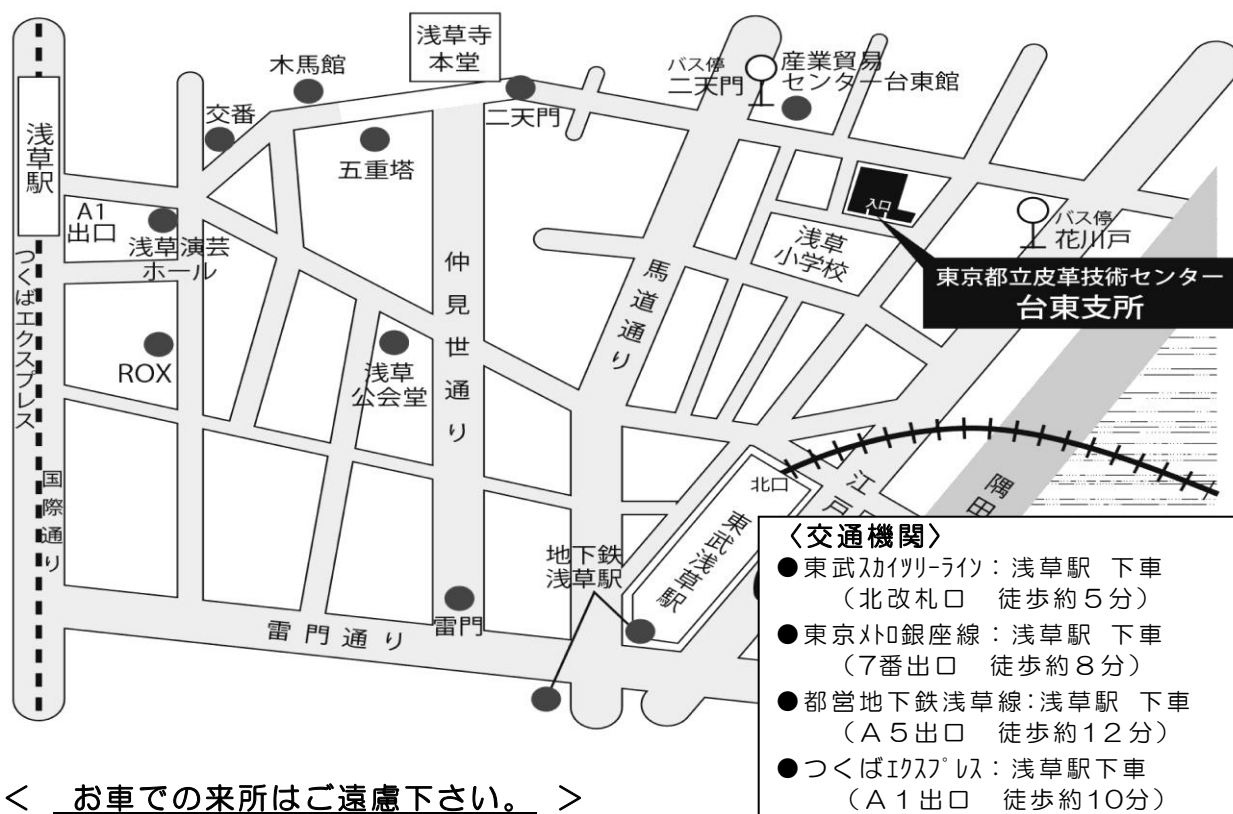
今回のセミナーでは、皮革製品の代表的なクレーム事例と品質管理の必要性について説明します。

皆様のご参加をお待ちしております。

- 1 講 師 一般財団法人日本皮革研究所
室 長 大 形 公 紀 氏
- 2 日 時 令和7年12月12日（金）
午後2時 から 4時 まで
- 3 会 場 東京都立皮革技術センター台東支所 3階多目的会議室
※会場は、裏面案内図でご確認ください。
- 4 参 加 費 無 料
- 5 定 員 30名（先着順）
- 6 注意事項 (1) 1企業当たりの参加人数は3名以内とさせていただきます。
(2) 自動車での来所はご遠慮ください。
(3) 37.5℃以上の発熱や、咳等の症状があり、体調が優れない場合は、受講をご遠慮ください。
- 7 申込方法 電話、Eメールにより「セミナー名、企業名、受講者氏名、
電話番号」をご連絡ください。
一両日中に受講の諾否をお知らせいたします。
- 8 申 込 先 東京都立皮革技術センター台東支所 指導担当
〒111-0033 東京都台東区花川戸1-14-16
電 話 03-3843-5912
Eメール S0000610@section.metro.tokyo.jp
(下線部分は数字です)

「皮革関連セミナー会場案内」

東京都立皮革技術センター台東支所
台東区花川戸1-14-16 3階
Tel 03-3843-5912



＜ お車での来所はご遠慮下さい。 ＞
（当所の専用駐車場はありません。）

※お申し込みいただいた個人情報は、セミナーの実施事務以外には使用いたしません。

※天災等による交通機関の運行の影響により、セミナー開催を中止又は延期することがあります。